

石狩市の財政状況

令和4年度 予算の概要

令和4年度は、「新型コロナウイルス感染症対策」と「社会経済活動」を両立することで、活力あるまちづくりを推進し、将来に持続可能な成長基盤を構築するための“いしかり未来投資予算”を編成しました。

※予算の情報は、市HP「財政資料室(予算・決算)」でもご覧いただけます



一般会計予算額

315億円

※前年度比4.9%増

歳入のポイント

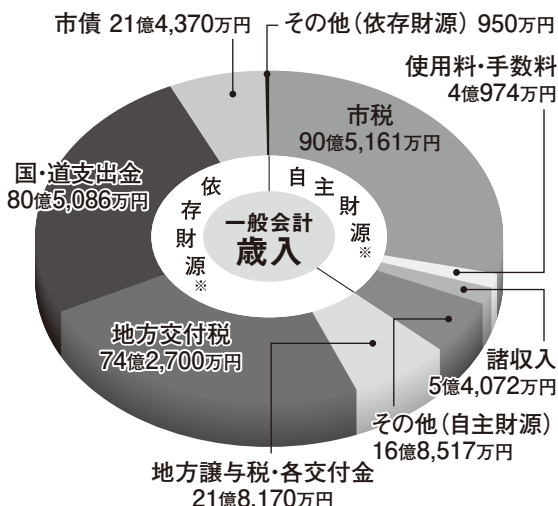
●市税

固定資産税の増加などにより、令和3年度と比較して8億1,305万円の増となりました。

●国・道支出金

新型コロナウイルスワクチン接種に係る補助金の増加などにより、令和3年度と比較して6億386万円の増となりました。

※自主財源…市が自主的に収入できる財源のこと
 ※依存財源…国や道から市に配分される財源のこと



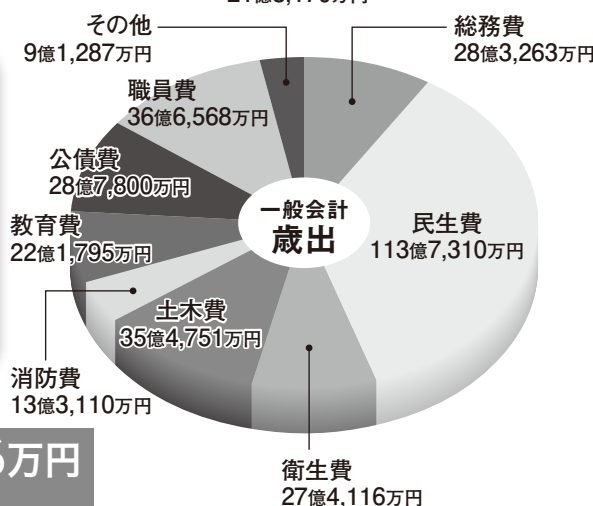
歳出のポイント

●総務費

浜益支所非常用自家発電設備の整備や、ふるさと納税関係経費などにより、令和3年度と比較して5億714万円の増となりました。

●衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費などにより、令和3年度と比較して5億95万円の増となりました。



特別会計・企業会計予算額

203億1,246万円

※前年度比2.7%増

特別会計	国民健康保険	72億240万円	介護保険	53億7,529万円
	国民健康保険診療所	1億9,006万円	介護サービス	2億6,789万円
	後期高齢者医療	9億6,745万円	個別排水処理施設整備	6,461万円
企業会計	水道	収益的支出 20億3,745万円	資本的支出	14億2,797万円
	公共下水道	収益的支出 15億3,564万円	資本的支出	12億4,370万円

Q&A

Q どうして
借入れ(市債発行)を
する必要があるの？

A 公共施設の整備・建設など、まちづくり事業には一時的に多額の費用がかかります。この費用を市債の発行で賄い、

長期間にわたり計画的に返済をすると、毎年の財政負担を平準化できるだけでなく、今後施設を利用する将来世代も費用負担することとなり、世代間の公平性が保たれます。



市では毎年、6月と12月に財政状況を公表し、皆さまに納めていただいた税金や国・道からの補助金などがどのように使われているのかをお知らせしています。
 令和4年度予算の概要と、令和3年度予算の執行状況についてお知らせします。 ※金額は概数としています

主な事業

●**プレミアム付商品券発行事業**……………1億8,500万円
 コロナ禍で停滞した市内事業者全体の経済活性化を図るとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、プレミアム付商品券を発行します(6,500円分の商品券を5,000円で販売)。

●**DX^{*}推進事業**……………9,620万円
 市役所やコミセンなどの公共施設に公衆無線LANを整備し、利用者の利便性向上を図ります。

また、子育てや介護などでの手続きの一部を、マイナンバーカードを用いてオンライン申請が可能な環境を構築します。

※DX:デジタルトランスフォーメーション

●**ふれあいの杜子ども館建設事業**……………3億5,648万円
 石狩ふれあいの杜公園内に、子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能などを有する施設を建設します。

●**中学校施設整備事業**……………2億9,500万円
 花川南中学校の学習環境の改善を図るため、外壁・屋根などの大規模改修やトイレの洋式化・多目的トイレの新設を行います。

●**再エネ設備導入ポテンシャル調査事業** ……1,000万円
 脱炭素社会の実現を目指す中で、公共施設からのCO₂排出量の削減を図るため、再エネ設備導入ポテンシャル調査を行います。

●**厚田区・浜益区集落支援員活動事業**……………1,279万円
 集落の維持・活性化を図るため、集落の点検活動などを行う集落支援員をそれぞれ配置します。

令和3年度 予算の執行状況

(令和4年3月31日現在)

決算額は、5月31日までの出納整理期間を経て確定します。支出額に対して資金不足が見込まれる際は、一時的に借り入れて対応しています(3月31日現在の一般会計一時借入金残高は0円)。

◎一般会計

歳入歳出予算額
376億9,545万円
執行率(歳入)
84.7%
執行率(歳出)
89.0%

※予算額は繰越事業を含む

◎特別会計

区分	歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
国民健康保険	75億2,446万円	82.9%	89.8%
国民健康保険診療所	1億9,335万円	69.4%	93.2%
後期高齢者医療	9億3,187万円	95.8%	98.0%
介護保険	53億7,184万円	97.0%	94.4%
介護サービス	2億4,983万円	89.0%	98.7%
個別排水処理施設整備	6,195万円	68.7%	85.4%

◎企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道 ^{※1}	20億4,094万円	19億1,857万円	6億7,585万円	12億1,375万円
公共下水道 ^{※2}	15億1,409万円	14億1,586万円	5億4,193万円	10億8,774万円

※1 給水人口57,956人/給水戸数27,392戸/有収水量522万7,399m³ ※2 水洗化人口54,370人/水洗化世帯数26,119世帯/有収水量452万9,730m³

借入金(市債)の残高

借入金の残高は約452億5,400万円で、令和2年度決算と比較して**6億5,800万円の減**となりました。

一般会計 約309億4,100万円

特別会計 約3億2,400万円

企業会計 約139億8,900万円

市民1人当たりの借入金(市債)は、どのくらい?

A 借入金(市債)の残高は令和3年度末で、1人当たり約78万円(一般会計53万円、特別会計・企業会計25万円)です。令和2年度末と比べると、1人当たり約1万円の減となりました。